

# 促成イチゴ新品種 あ わ 阿波ほうべに

徳島県のイチゴは、生産額が20億円を超えるブランド品目です。主力品種である「さちのか」は食味が良く輸送性に優れることから、京阪神市場を中心に高い評価を得ています。しかし、年内収量が少なく小果で、炭そ病に弱いといった課題があります。そこで、収穫開始時期が早く大果で、炭そ病に抵抗性を持つ新品種の育成に取り組みました。（2017年3月23日 出願公表）



## 「阿波ほうべに」の特徴

- 収穫開始時期が11月下旬からで、「さちのか」に比べ9日以上早い
- 年内の収量が「さちのか」に比べ、5割程度多い
- 果実は大きく円錐形
- 果皮色は鮮やかな赤色で果肉は白色
- 炭そ病に対して抵抗性を持つ

\* 特徴である「豊かな収量の鮮やかな紅色のイチゴ」から命名されました。

問合せ先 徳島県農林水産総合技術支援センター  
農産園芸研究課（野菜・花き担当）  
電話 088-674-1958